

ロボット掃除機



製品に関する安全上の注意事項



本製品を使用する前に本ユーザーマニュアルの内容をすべてよく読み、それに従ってデバイスを設置し、本マニュアルは後で参照できるように適切に保管してください。火災や感電などによる負傷のリスクを低減するため、次の操作要件を順守してください:

- 本機器は、子供を含む、身体的、感覚的能力、あるいは知力が低下している、または経験や知識が不十分な人が、その人の安全に責任を持つ人が本機器の使用に関する監督や指示が無い状況で使用することを意図していません。お子様が本機器で遊ばないように監督する必要があります。
- ヨーロッパでは8歳以上のお子様をはじめ運動能力感覚能力知力の低い方、経験や知識のない方が本機器を使用する場合、機器の安全な使用に関する指示および監視の下、関連する危険性について理解して使用する必要があります。お子様が掃除やユーザーメンテナンスを行う場合は、必ず大人の監視の下で行ってください。お子様が本機器で遊ばないようにしてください。
- 高温物質火が消えていないタバコの吸殻、マッチ 熱い灰など)超微細物質石灰、セメント、おがくず、ゲツソ、灰、トナーなど)、大きな鋭い破片(ガラスのように物理的に特定できない物質)は吸引しないでください。
- 50Hz と 60Hz の間で製品を切り替えるために必要な操作はなく、本製品は 50Hz と 60Hz の両方に適応することができます。
- 電源コードが破損した場合は、危険を避けるため、メーカー、サービス代理店、または同様の資格を持つ担当者が交換を行う必要があります。
- 充電する場合は、EZVIZ 製の充電ベース「CS-RE5-CB」を使用してください。
- 警告:感電の危険性を低減するため - 屋外や濡れている場所、商業・工業用環境では使用しないでください。
- 警告:感電の危険性を低減するため - 屋内でのみ使用してください。
- 警告:感電の危険性を低減するため - サービスの前にプラグを抜いてください。
- 充電ベースは、2600mAh 以下のリチウムイオンバッテリーを最大 8 個まで充電することができます。

- ・ 非充電式バッテリーは充電できません。

本デバイスの適切な使用方法

- ・ 本機は家庭環境の床掃除にのみ使用し、屋外環境(オープンバルコニーなど)、床以外の環境(階段など)、産業環境では使用しないでください。
- ・ 保護設備のない吊り下げ式的环境(メゾネットアパート、オープンバルコニー、家具の上など)で本機を使用しないでください。
- ・ お子様の本機をおもちゃとして使用することはできません。ご使用の際は、お子様やペットを近づけないようご注意ください。サイドブラシなどの付属品は、お子様の誤食を防ぐため、お子様の手の届くところに置かないでください。本機の上にお子様やペットを乗せないでください。
- ・ 直火や壊れやすいものがある環境で本機を使用しないでください。
- ・ 水浸しの床や濡れた地面で本機を使用しないでください。
- ・ 40℃以上または 0℃以下の環境では本機を使用しないでください。
- ・ 可燃性物質(ガソリン、トナーなど)の洗浄に本機を使用しないでください。可燃性物質がある場所で本機を使用しないでください。
- ・ マッチやタバコなど、火気のあるもののクリーニングに本機を使用しないでください。火災を招く恐れがあります。
- ・ 大きな石や古紙などを吸着させるために本機を使用しないでください。本製品を詰まらせる恐れがあります。吸引ポートが詰まっているときは、すぐに製品を清掃し、吸引ポートにある埃、綿、髪の毛などを取り除いてください。
- ・ 付属品は、メーカーが推奨または販売するものだけを使用してください。サードパーティのバッテリーやドッキングステーションを使用したり、損傷したバッテリーやドッキングステーションを使用しないでください。
- ・ 使用済みのバッテリーは、現地の法規制に従って廃棄してください。
- ・ いかなる状況においても本機を燃やさないでください。バッテリーが爆発する恐れがあります。
- ・ 使用中に RGB カメラが埃によって汚染された場合、送風機を使用してカメラをきれいにするか、ペーパータオルや柔らかい乾いた布を使用してカメラを拭いてきれいにすることを推奨します。粗いまたは硬い素材を使用しないでください。ビジョンモジュールのガラス表面に傷が付く恐れがあります。

- ロボットの背面が埃だらけになっている場合、ロボットの充電に悪影響が出ます。定期的または必要に応じて清掃することを推奨します。また、ペーパータオルや柔らかい乾いた布などで清掃することを推奨します。
- ロボット側面にあるエッジセンサーの表面にゴミが付着していると、ロボットが壁沿いを走行するときの位置調整やマッピング調整に支障をきたします。定期的または必要に応じて清掃することを推奨します。センサーは本体内部にあるため、センサーを拭くときは、カメラ掃除用のエアブローツール、ペーパータオル、柔らかい乾いた布などを使用することをお勧めします。掃除のために指を中に入れてください。
- ロボットの底面はたくさんの埃で汚れやすいので、定期的または必要に応じて清掃することを推奨します。
- 本マニュアルに記載されている使用方法に従ってご使用ください。不適切な使用による損失や怪我は、使用者が責任を負うものとします。
- 濡れた手で本製品のプラグや電気が流れている部分に触れないでください。感電する恐れがあります。
- 本製品を長期間ご使用にならない場合は、電源を切り、充電プラグを抜いてください。

規制情報



付属品を含め本製品には「CE」のマークが付いています。これは、EMC 指令 2014/30/EU、RoHS 指令 2011/65/EU、ErP 指令 2009/125/EC で定める適用可能な欧州整合規格に準拠することを示します。



2012/19/EU (WEEE 指令): この記号が付いている製品は、欧州連合 (EU) の地方自治体の未分別廃棄物として処分できません。適切にリサイクルするために、本製品は同等の新しい装置を購入する際にお近くの販売業者に返却いただくか、指定された収集場所で処分してください。より詳細な情報については以下をご確認ください。www.recyclethis.info

2006/66/EC およびその修正案 2013/56/EU (バッテリー指令): 本製品には、欧州連合 (EU) の地方自治体の未分別廃棄物として処分できないバッテリーが含まれています。特殊バッテリー情報に関する製品資料をご覧ください。バッテリーにはこの記号が付いており、カドミウム (Cd)、鉛 (Pb)、水銀 (Hg) を示す文字も記載されています。適切にリサイクルするために、販売業者か、指定された収集場所にご返却ください。詳細については以下を参照してください:



www.recyclethis.info

技術パラメーター

---	直流電流
~	交流
	屋内用。
	充電する前に、説明書をお読みください。

ロボット

モデル	CS-RC3-TWT2、CS-RC3-TWT5
外形寸法	345 × 345 × 78.5mm
重量	約 2.83kg
バッテリーの容量	2600mAh
バッテリー定格電圧	14.4V
定格入力	24V --- 1A
定格電力	30W

充電ベース

モデル	CS-RE5-CB
定格入力電圧 (電源アダプタ)	220-240V ~、50/60Hz
定格出力	24V --- 1A

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. (以下、「EZVIZ」とする)の所有するものとします。本ユーザーマニュアル(以下、「本マニュアル」とする)は、EZVIZの事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず、再生産、変更、翻訳または配布できないものとして扱われます。特に規定されていない限り、EZVIZは、明示の有無によらず、本マニュアルに関する補償をおこないません。

本マニュアルについて

本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されることがあります。最新版は、EZVIZ™ Webサイトを参照してください (<http://www.ezviz.com>)。

改訂記録

ニューリリース - 2023年1月

商標に関する確認

EZVIZ™、 およびその他EZVIZの商標およびロゴは、様々な国や地域におけるEZVIZの所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、EZVIZでは、明示の有無によらず、一切の保証(性能、品質、特定の目的に対する適合性および第三者の権利非侵害を含みますが、これらに限定しない)を行いません。EZVIZおよびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む、特別、必然、偶発または間接的な損害に対して、たとえEZVIZがそれらについて通知を受けたとしても、一切の責任を負いません。

適用法で認められる最大限の範囲において、いかなる場合も、すべての損害に対するEZVIZの責任総額は、本製品の当初の購入価格を超えないものとします。

EZVIZは、以下に起因する製品の中断またはサービスの終了の結果から生じる人身傷害または財産上の損害に対して一切の責任を負わないものとします。A) 不適切なインストールまたは要求以外の使用、b) 国または公共の利益の保護、c) 不可抗力、d) ご自身または第三者(第三者の製品、ソフトウェア、アプリケーションなどの使用を含むが、これらに限定されない)に起因するもの。

インターネットアクセスを伴う製品に関して、当該製品の一切の使用は、お客様自身の責任によるものとします。EZVIZは、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて、EZVIZは適宜技術サポートを提供します。監視法やデータ保護法は、法域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合、EZVIZは責任を負わないものとします。

上記と適用法における矛盾がある場合については、後者が優先されます。

目次

概要	7
パッケージ同梱物	7
基本	8
クイックスタートガイド	12
準備	12
充電ベースの設置	12
電源を充電ベースに接続する	13
ロボットを配置します	14
充電中	14
電源オン / オフ	15
掃除開始	15
掃除を中断する	16
スリープ	16
システムのリセット	16
定期的なメンテナンス	16
ダストボックスの取り外し	17
メインブラシの清掃	18
サイドブラシの清掃 / 交換	19
ユニバーサルホイールの清掃	20
センサーの清掃	20
充電電極の清掃	21
環境に関する注意事項	22
FAQ	23
故障に関する一覧表	25

概要

パッケージ同梱物



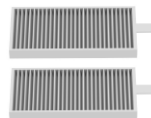
ロボット掃除機 x1
(以下「ロボット」と称します)



充電ベース x1



サイドブラシ x2
(1つは予めロボットに取り付けられています) (1つは予めロボットに取り付けられています)



高性能フィルター x2



電源アダプタ x1



クリーニングツール x1



リモコン x1
(AAA バッテリー x2 搭載)



クイックスタートガイド x2



規制情報 x1

- ① 高性能フィルターはロボットに取り付けられています。
- ② 実際のデバイスの外観は若干異なることがあります。

基本 ロボット

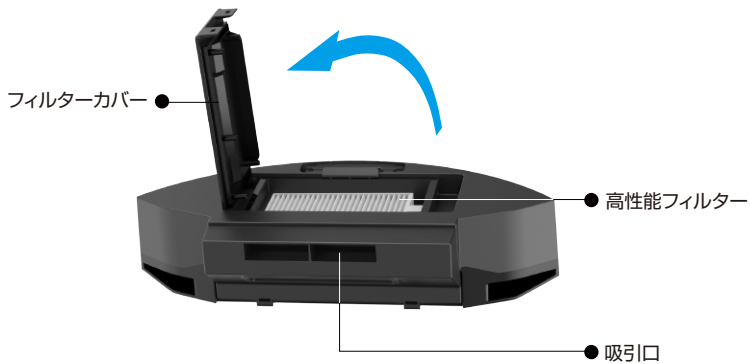
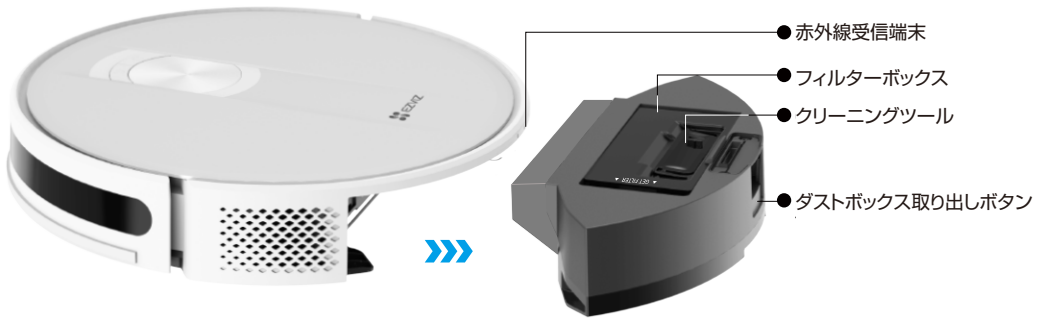
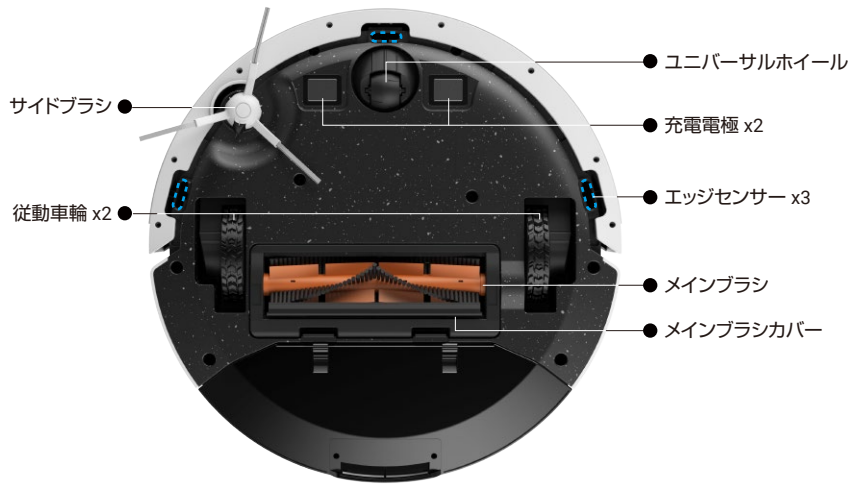


ボタン

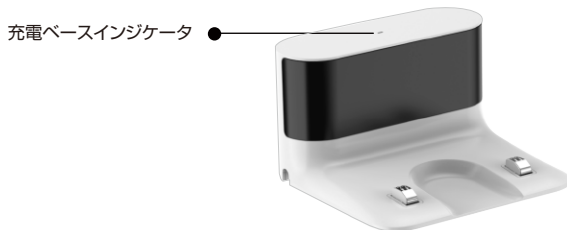
	再充電ボタン	1 回押す:充電しに戻る
	掃除 / オン・オフボタン	<ul style="list-style-type: none"> • 1 回押す:掃除開始 • 2 回押す:固定点クリーニング開始 • 4 秒長押し:ロボットのオン・オフ切り換え
	掃除 / オン・オフボタンおよび再充電ボタン	15 秒長押し:工場出荷時の設定に戻す



電源インジケータ

	電源インジケータ (掃除 / オン・オフボタンおよび再充電ボタン)	<ul style="list-style-type: none"> • 白:バッテリー残量 20% 以上 • ピンク:バッテリー残量 20% 未満 • 赤:故障または異常 • ゆっくり白色で点滅:充電中
--	--------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

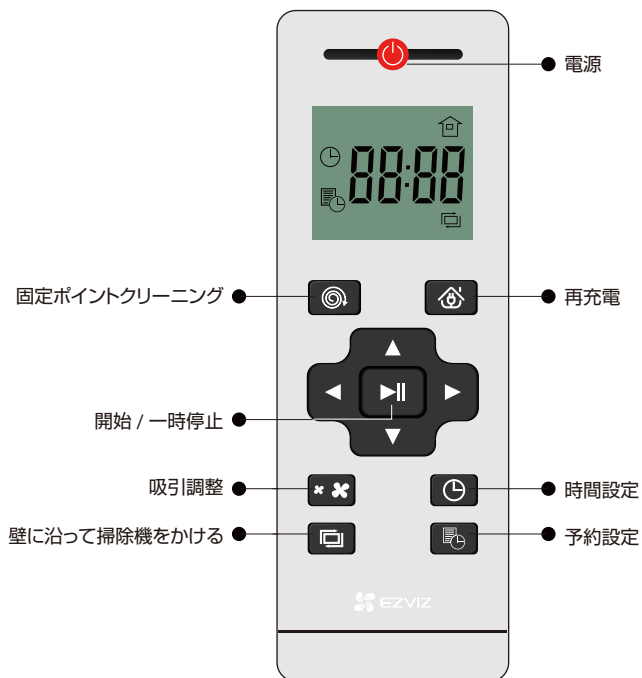


充電ベース


















名称	説明
充電ベースインジケータ	 オン: 電源に接続
	 オフ: 電源オフ / 充電ベースに適切に接続

リモートコントロール



リモートコントロール(リモコン)で操作をしたときに、ロボットがブザー音で反応することを確認してください。

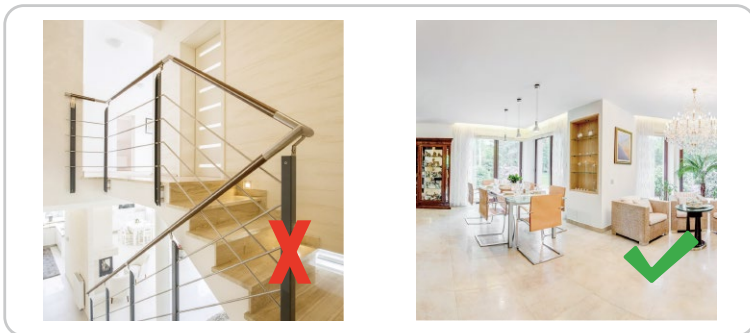
名称	説明
電源	<p>ロボットが「スタンバイ」モードのときに  ボタンを 1 回押すと、「スリープ」モードになります。 * 「スリープ」モードになると、ロボットは省エネ状態になります。リモコンでの操作は可能です。</p>
	<p>ロボットが動作しているときに  ボタンを 1 回押すと、「スタンバイ」モードになります。 * 「スタンバイ」モードになると、ロボットは現在の作業を停止します。</p>
固定点クリーニング	<p> ボタンを押して「固定点クリーニング」モードにすると、ロボットが現在位置から直径 1.5m 範囲をらせん走行しながら掃除機をかけます。 * このモードでは、ロボットが半径を広げながら掃除機をかけ、その後半径を狭めながら走行し元の開始点に戻ります。</p>
再充電	<p> ボタンを 1 回押すと、「再充電」モードになります。</p>
開始 / 一時停止	<p>「スタンバイ」モードで  ボタンを 1 回押すと、「自動掃除」モードになります。 (ジグザグの動きで掃除し、その後壁に沿って掃除します。)</p>
	<p>どの掃除モードの場合でも  ボタンを 1 回押すと、「スタンバイ」モードになります。</p>
吸引調整	<p>*  ボタンを押すと、吸引レベルを調整することができます。 スタンダード:  最大: </p>
時間設定	<p>ロボットの電源がオンのときに  ボタンを押すと、ディスプレイ画面の時間が点滅し、▲/▼ボタンでお好みの時間を選択できるようになります。</p>
	<p>◀または▶を押すと、分単位での時間調整に切り替えることができます。</p>
	<p>▶ または⌚を押すと、設定を保存することができます。</p>
壁に沿って掃除機をかける	<p> を 1 回押すと、「壁沿い掃除」モードになり、ロボットが壁に沿って掃除機をかけます。 * 壁沿い掃除が終わると、ロボットは自動的に「再充電」モードになります。</p>
予約設定	<p>ロボットの  を押すと、ディスプレイ画面の  アイコンと時間が点滅し、▲/▼ボタンで 1 時間単位での時間調整ができるようになります。</p>
	<p>◀または▶を押すと、分単位での時間調整に切り替えることができます。</p>
	<p>設定完了後、▶ または  を押すと設定を保存できます。</p>
	<p> を長押しすると、予約設定を取り消すことができます。</p>

- ・ リモコンでロボットを遠隔操作する場合赤外線範囲(7m)内で操作してください。範囲外で行うと操作に失敗する場合があります。
- ・ 周辺に障害物があったりロボットのバッテリーが消耗していたりすると、再充電ボタンを押しても、充電ベースを探せなくなる場合があります。
- ・ 赤外線は壁を通り抜けることができませんので、リモコン操作は目の届く範囲のところで行ってください。

クイックスタートガイド

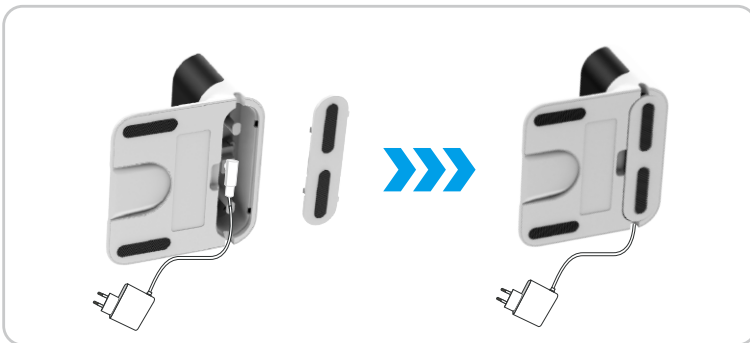
準備

階段のある環境での使用は避け(どうしても必要な場合はガードレールを設置してください)、床の上の障害物を取り除いてから使用するようにしてください。



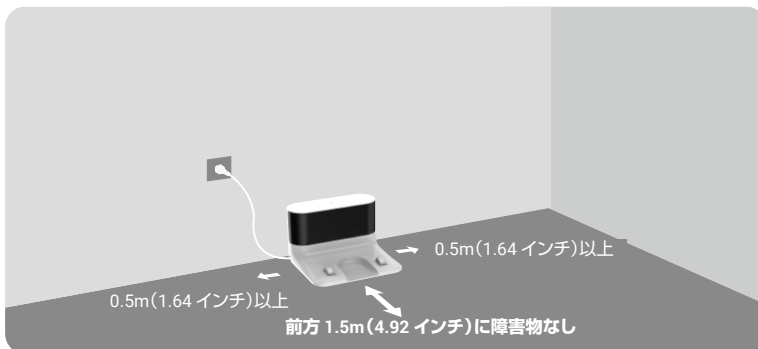
充電ベースの設置

電源コードを充電ベースの電源ソケットに繋がます。電源コードは整理してください。



電源を充電ベースに接続する

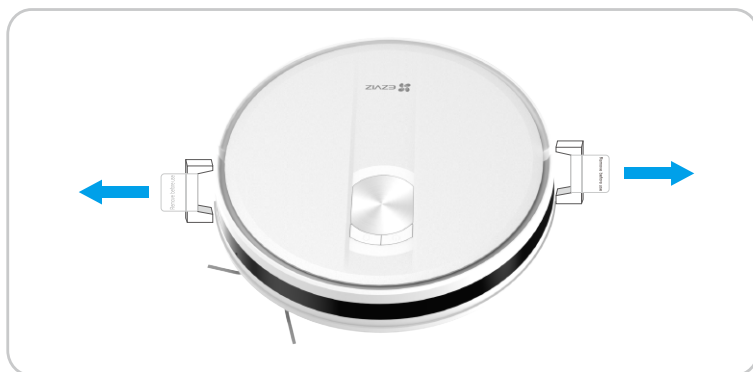
充電ベースは、ロボットがアクセスしやすい場所に設置します。壁を背にして設置することをお勧めします。設置はラグやカーペットの上ではなく、硬い床の上が良いでしょう。



- ・ また、外部熱による破損を防ぐため、充電ベースはラジエーター、暖房器具、暖炉のそばに置かないでください。
- ・ 充電ベースの電源は常にオンにしておいてください。オンにしていないと、ロボットが自動的に戻って来なくなります。
- ・ 正常な充電を行うために、自動ゴミ収集ベースを直射日光、雨、雪、湿気のある環境下には置かないでください。

シールドを取り外します

使用前に、フロントバンパーの両サイドのシールドを取り外し、ロボットと充電ベースの保護フィルムをすべてはがします。



ロボットを配置します

ロボットを充電ベースに配置し、位置を充電電極に合わせてみます。充電ベースインジケータが消え、電源インジケータがゆっくり点滅したら充電が開始します。



充電中

ロボットの充電方法は2通りです。

自動再充電: 掃除を終えると、ロボットは自動的に充電ベースに戻り、再充電を行います。

手動再充電:



- ① 通常の操作を行うには、ロボットをフル充電(約5時間)する必要があります。
- ・ ロボットが動けなくなったり、充電ベースを探せなくなったりした場合、人の手でロボットを充電ベースに戻してください。

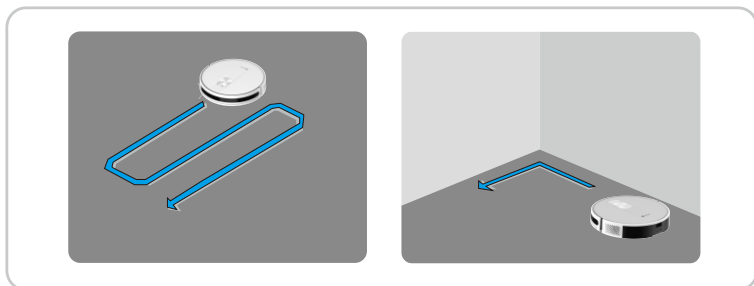
電源オン/オフ

- 電源オン:
- ・ 操作パネルの(⓪)ボタンを4秒長押しします。
 - ・ ロボットが充電ベースにセットされると、自動的に電源がオンになります。
- 電源オフ:
- ロボットが充電ベースにセットされていないときは、操作パネルの(⓪)ボタンを4秒長押しします。
- ① ロボットの電源がオフになると、リモコンでの操作ができなくなります。



掃除開始

- (⓪)ボタンを軽く押すと、「家全体掃除」モードが起動します。
ロボットが充電ベースにセットされているときは、「家全体掃除」モードで起動することをお勧めします。ロボットが充電ベースを出発すると、まずジグザグの動きで掃除し、その後壁に沿って掃除します。



- ①
- ・ バッテリー残量が少なく、掃除を開始できない場合、先に充電してください。
 - ・ 掃除中は充電ベースを移動せず、充電ベースの電源がオンになっていることを確認してください。ロボットが、充電しに戻ることができなくなるおそれがあります。

掃除を中断する

掃除中に(○)を押すと、ロボットが一時停止します。

掃除中に(◇)を押すと、ロボットが停止します。

スリープ

「スリープ」モードへの自動切り換え:

- ・ ロボットが動作していない、および充電ベースと接続していない状態が 10 分間継続したとき。
- ・ ロボットのフル充電後、10 分間操作が行われなかったとき。

「スリープ」モードへの手動切り換え:

リモコンの(○)ボタンを押します。

システムのリセット

「スタンバイ」モードで、(○)と(◇)ボタンを 15 秒長押しすると、システムがリセットされます。

システムをリセットすると、ロボットは工場出荷時の設定に戻ります。

定期的なメンテナンス

ロボットを最適な状態で維持するには、下記の頻度でロボットをメンテナンスし、部品を交換してください。

ロボットパーツ	メンテナンス頻度	交換頻度
サイドブラシ	2 週間に 1 回	3 ~ 6 カ月に 1 回
メインブラシ	1 週間に 1 回	6 ~ 12 カ月に 1 回
高性能フィルター	1 週間に 1 回	3 ~ 6 カ月に 1 回
エッジセンサー 再充電センサー クリフセンサー 赤外線受信端末 フロントバンパー 充電電極 ユニバーサルホイール / 従動車輪	1 週間に 1 回	/

1. ロボットのクリーニングやメンテナンスの作業は、ロボットの電源をオフにし、電源コードを抜いてから行ってください。
2. マルチ機能クリーニングツールを使用すると、メンテナンスが簡単になります。なお、このクリーニングツールには鋭いエッジが備えられているので、取扱いにご注意ください。
3. EZVIZ では、様々な交換部品や付属品を製造しています。交換部品の詳細については、www.ezviz.com/jp をご覧ください。

ダストボックスの取り外し

[ダストボックス取り出し] ボタンを押すと、ダストボックスを取り外して、ちりや埃をゴミ箱に捨てることができます。

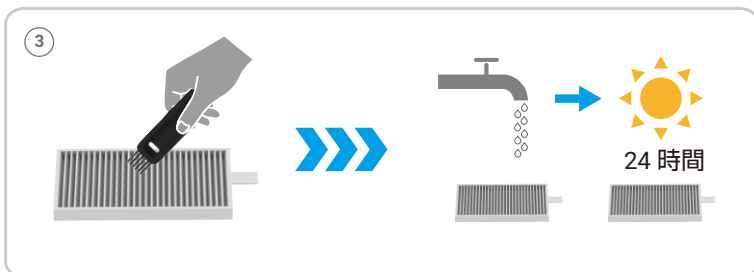


フィルターボックスからフィルターを取り外します。



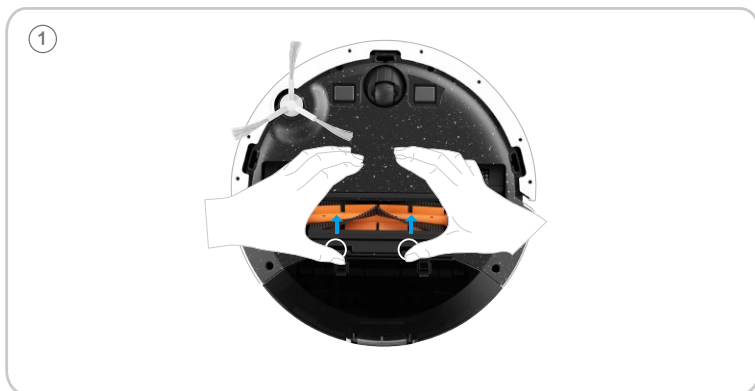
クリーニングツールでフィルターを清掃し、必要に応じてフィルターとダストボックスを水で洗い流します。洗った後は、十分に乾かしてください。

- ① お湯や洗剤は使用しないでください。

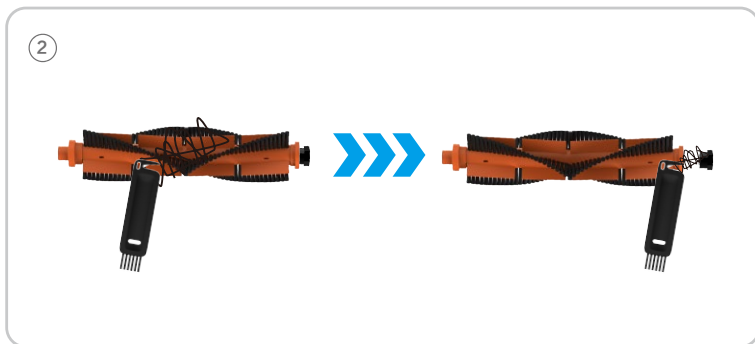


メインブラシの清掃

バックルを押すと、メインブラシカバーとメインブラシが取り外せます。

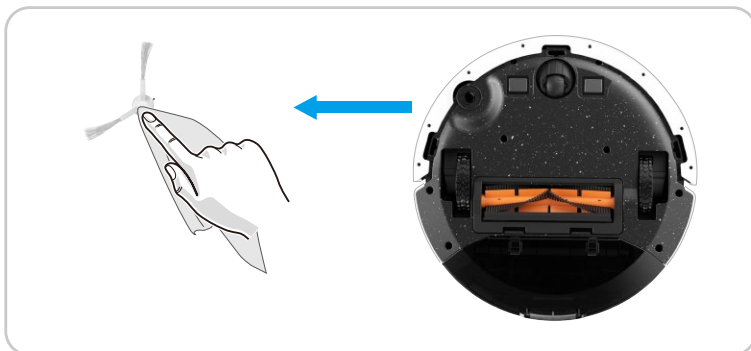


クリーニングツールのブレードでメインブラシに絡まった髪の毛を切り、メインブラシの端にあるローラーを取り外して清掃します。清掃したら、メインブラシを元の位置に戻します。

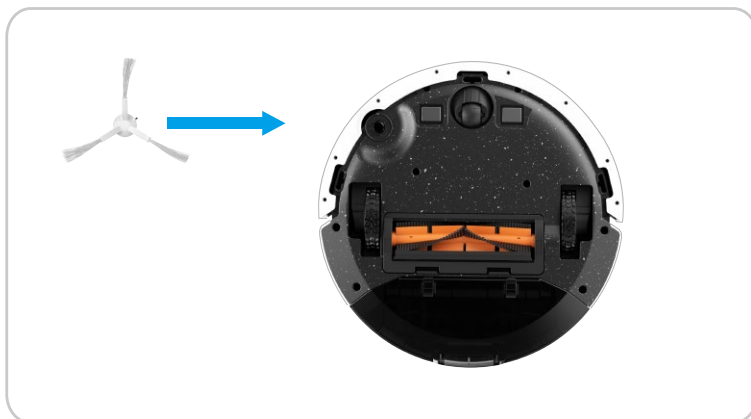


サイドブラシの清掃/交換

サイドブラシを取り外して、髪の毛などの異物を取り除きます。

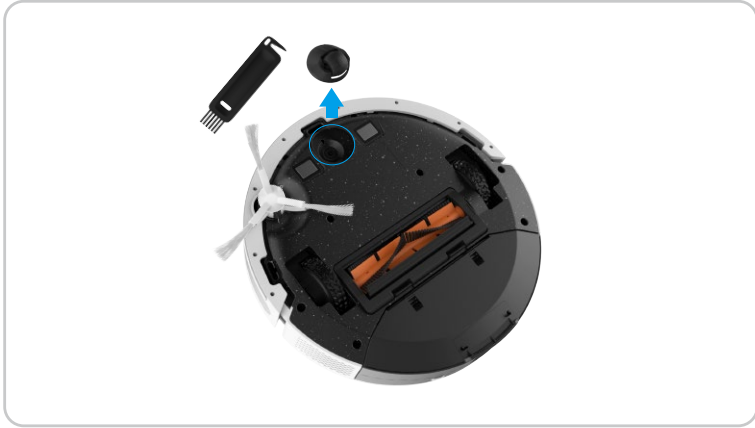


古くなったサイドブラシは取り外し、新しいものを取り付けます。



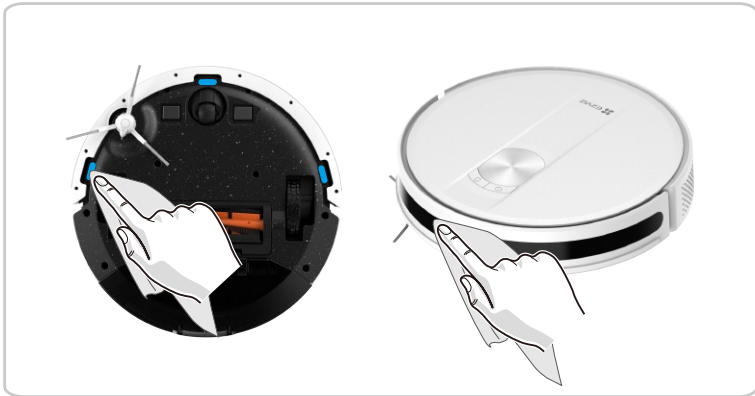
ユニバーサルホイールの清掃

- ① 手で直接ユニバーサルホイールを引っ張り出し、備え付けのクリーニングツールで清掃します。清掃したら、元の位置に戻します。
- ② 備え付けのクリーニングツールでユニバーサルホイールを清掃します。



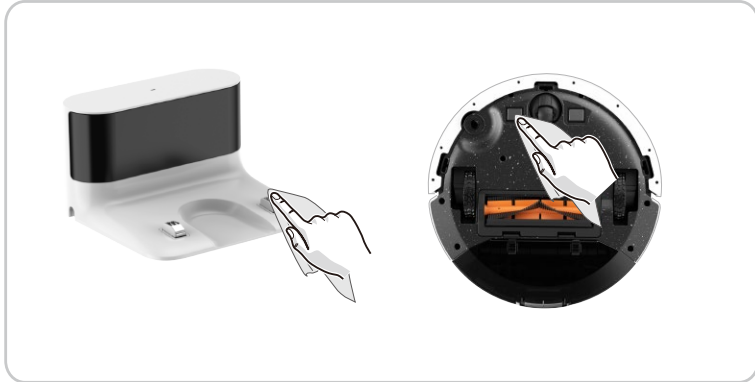
センサーの清掃

柔らかい乾いた布でセンサーの埃を拭き取ります。



充電電極の清掃

柔らかい乾いた布で充電電極の埃を拭き取ります。

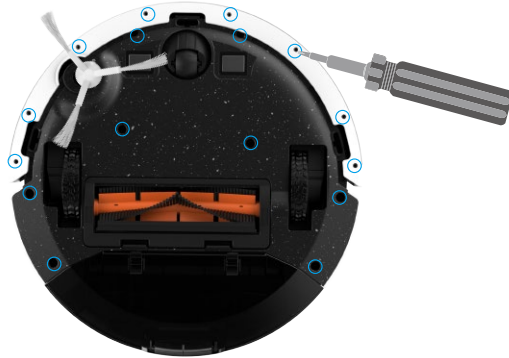


環境に関する注意事項

本製品の内蔵リチウムイオンバッテリーに含まれる化学物質は、環境汚染の原因となることがあります。廃棄の際は取り外して、専用のバッテリーリサイクルステーションにお送りいただき、集中廃棄してください。

バッテリーを取り外す手順(以下の情報は本機を廃棄するときのみ適用され、日常的な操作方法には適用されません)：

1. ロボットを低電力状態(充電ベースへの接続が必要な状態)になるまで走行させます。
2. ロボットの電源を切り、サイドブラシとダストボックスを取り外します。
3. ロボットをひっくり返し、底部にあるネジを外します。
4. バッテリーカバーを取り外します。
5. 電池を取り外します。



1.
 - バッテリーを分解する際は、バッテリーが消費していることを確認し、充電ベースから切断されている状態で作業してください。
 - バッテリーパック全体をまとめて分解し、ショートや有害物質の漏出を防ぐため、バッテリーパックの外被を傷つけないようにしてください。
 - バッテリーから滲出液があり、誤って触れてしまった場合は、多量の水で洗い流し、速やかに医師の診察を受けてください。
 - 本製品は、有効期限後または修理が正常に機能しなくなった後は廃棄しないでください。WEEE を廃棄する資格を持つ企業に引き渡してください。正しい方法については、WEEE の廃棄に関する国または地域の規制を参照してください。

ロボットの動作に異常がある場合、電源インジケータが赤く点滅し、ブザーが鳴ります。下記の表を確認して、問題を解消してください。

問題	対策
ロボットが起動しない	ロボットが電源に接続していることを確認してください。
	バッテリーがフル充電であることを確認してください。
	問題が解消されない場合、ロボットをリセットしてください。
ロボットが突然停止する。	ロボットが障害物により動けなくなっていないか、走行が妨害されていないか確認してください。
	バッテリー残量が少なくないか確認してください。
	問題が解消されない場合、電源を切り、3秒後に再起動してください。
掃除予約ができない	ロボットの電源がオンになっているか確認してください。
	予約時間の設定が適切か確認してください。
	掃除を開始するにあたり、ロボットが十分に充電されているか確認してください。
	リモコンの時刻と予約時間の設定が誤っています。ロボットの時刻と予約時間を調整し、設定が有効であることを確認してください。
	ロボットが作業を実行している場合、予約掃除は行われません。
吸引が非常に弱い	吸引口に障害物がないか確認してください。
	ダストボックスを空にしてください。
	フィルターを水洗いしてください。
	水などの液体で濡れた床が原因で、フィルターが濡れていないか確認してください。フィルターを十分に自然乾燥させてから使用してください。
ロボットを充電できない	充電ベースが正しく電源に接続されているか、電源を入れたときに充電ベースのインジケータライトが点灯するか確認してください。
	ロボットが正常に充電ベースに接続されると充電ベースのインジケータライトは消灯します。
	ロボットを充電ベースに接続しても充電ベースのインジケータライトが消灯せず、ロボットが反応しない場合、ロボット底部の充電電極と充電ベースの充電電極を乾いた布で拭いてから、再度接続してください。
	上記を行ってもロボットを充電できない場合、アフターサービス部門か販売店にお問い合わせください。

問題	対策
ロボットが充電ベースに戻れない。	充電ベースの左右 0.5m および前 1.5m の範囲内に物が置かれていないか確認してください。
	ロボットが充電ベースを出発して掃除を開始する際、動作に異常がないことを確認してください。
	ロボットが充電ベースの近くにいる場合、早く戻ってきます。しかし、充電ベースが遠いと、ロボットが戻るまで時間がかかります。
	戻るまでお待ちください。 充電電極を清掃してください。
メインブラシが回転しない	メインブラシを清掃してください。 メインブラシとメインブラシカバーが適切に取り付けられているか確認してください。
ロボットの動作または掃除ルートがおかしい	センサーを乾いた布で丁寧に拭いてください。
	ロボットを再起動してください。
リモコンでロボットを正確に操作できない	リモコンのバッテリー残量が十分か確認してください。画面が点灯しない場合、AAA バッテリーを 2 つとも交換してください。
	ロボットの充電が十分か確認してください。 Ⓛ ボタンを 4 秒長押ししてもロボットの電源が入らない場合、人の手でロボットを充電ベースにセットし、フル充電後、再度試してください。
	リモコンは赤外線で機能します。ロボットの赤外線受信端末はロボットの正面にあります。リモコン操作は、ロボットの正面に向けて行ってください。

i ロボットの詳細については、www.ezviz.com/jp を参照してください。

故障に関する一覧表

ロボットの動作に異常がある場合、電源インジケータが赤く点滅し、ブザーが鳴ります。下記の表を確認して、問題を解消してください。

ボイスプロンプト	解決法
「ピーツ」「ピーツ」「ピーツ」 (ブザーが3回連続で鳴ります。2秒おきに10回繰り返します)	サイドブラシのモジュールに異常あり ・サイドブラシに異物が詰まっていないか確認し、ロボットを再起動してみてください。 ・エラーが解消されない場合、サービス部門にお問い合わせください。
「ピーツ」 (2秒おきに10回繰り返します)	ローリングブラシに異常あり ・ローリングブラシ、接続、カバー、吸引口を取り外して清掃してください。 ・清掃後、ロボットを再起動してみてください。 ・エラーが解消されない場合、サービス部門にお問い合わせください。
「ピーツ」「ピーツ」「ピーツ」「ピーツ」 (ブザーが4回連続で鳴ります。2秒おきに10回繰り返します)	充電に異常あり 充電部分に汚れがないか確認し、充電電極を清掃してみてください。
「ピーツ」「ピーツ」「ピーツ」、「ピーツ」「ピーツ」 (ブザーが3回連続で鳴り、その後2回連続で鳴ります。2秒おきに10回繰り返します)	ホイールのモジュールに異常あり ・ホイールに異物が詰まっていないか確認し、ロボットを再起動してみてください。 ・エラーが解消されない場合、サービス部門にお問い合わせください。
「ピーツ」「ピーツ」「ピーツ」、「ピーツ」「ピーツ」 (ブザーが3回連続で鳴り、その後2回連続で鳴ります。2秒おきに10回繰り返します)	ファンに異常あり ・ファンに異物が詰まっていないか確認し、ロボットを再起動してみてください。 ・ダストボックスとフィルターを清掃し、ロボットを再起動してみてください。 ・エラーが解消されない場合、サービス部門にお問い合わせください。
「ピーツ」「ピーツ」「ピーツ」「ピーツ」、「ピーツ」 (ブザーが4回連続で鳴り、その後3回連続で鳴ります。2秒おきに10回繰り返します)	バッテリーに異常あり ・バッテリーの温度が高すぎる、もしくは低すぎます。バッテリー温度が正常(0°C ~ 40°C/32°F ~ 104°F)になってから使用してください。 ・エラーが解消されない場合、サービス部門にお問い合わせください。

上記の方法を試しても該当の問題が解消されない場合、とを15秒長押ししてください。これにより、ロボットの設定が工場出荷時の状態に戻ります。それでも問題が解消されない場合は、www.ezviz.com/jpを参照してください。